

基本マニフェスト

対話型の市政を実現

- 対話型の市政を実行していくために、1年間を通じて伊賀市の各地域にてタウンミーティングを定期開催します。
- 寄せられる質問に対して市長が回答する動画投稿をおこない、身近な市政を実現します。
- 伊賀市主催の18歳成人式を20歳二十歳のつどいへ変更します。

生活基盤は行政が守る

- 市民生活の安定を盤石にするために、保育所・病院等の社会インフラは市が責任を持って運営していきます。
- 物価高対策・移動手段の確保・子育て支援・高齢者の健康維持への取り組みを積極的におこなっていきます。
- 自然との共生を考慮した、住みやすい伊賀市を実現します。

伊賀市のブランド化促進

- 文化を尊重し更なる伊賀ブランドを公民連携で作らば、全世界に伊賀ブランドの発信をおこなっていきます。
- 企業誘致を積極的におこなうと同時に、ブランド強化によってふるさと納税品及び地域産業を充実させていきます。
- 市民生活と調和した観光開発を積極的におこなっていきます。

市民の安全を守る

- 地震や気候変動による自然災害への対策を更に強化し、災害に強い伊賀市にしていきます。
- 犯罪に対して防犯設備のICT化を促進し24時間安心して暮らせる街を市民とともに作っていきます。

市長報酬の削減

- 在職中の給料及びボーナスを50%カットし、子ども達のための財源といたします。
- 信頼される政治を取り戻すため、不祥事・一方的な理由により任期半ばで辞職をした場合、任期中に支給された給料を全額伊賀市へ返還いたします。